

1 川崎市における高齢者の現状（平成 25 年 4 月 1 日現在）

① 高齢化率等

- 総人口：1, 4 2 3, 6 8 0 人・・・A
- 6 5 歳以上人口：2 5 3, 9 0 5 人・・・B
- 高齢化率：1 7. 8 %（B/A）（参考）国：2 4. 7 %

② 要支援・要介護認定者数等

- 要支援・要介護認定者数 4 2, 2 7 2 人・・・C

内訳）要支援 1：6, 5 3 2 人（1 5. 5 %）
要支援 2：5, 0 3 8 人（1 1. 9 %）
要介護 1：9, 2 7 7 人（2 1. 9 %）
要介護 2：6, 9 2 7 人（1 6. 4 %）
要介護 3：5, 1 0 5 人（1 2. 1 %）
要介護 4：4, 9 7 7 人（1 1. 8 %）
要介護 5：4, 4 1 6 人（1 0. 4 %）

- 高齢者人口に占める要支援・要介護認定者数の割合：1 6. 7 %（C/B）

2 特別養護老人ホームの整備状況（開所ベース）

本市では「第 5 期計画・かわさきいきいき長寿プラン」に基づき、「高齢者の多様な住まい方の構築」を目標とし、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して生活できるよう、介護基盤の整備を進めています。

また、介護基盤の中核的な施設である特別養護老人ホームに早期の入居を希望されている方が多い状況にあることから、平成 20 年 11 月に策定した「特別養護老人ホーム整備促進プラン」により、今年度末までの 6 年間で、概ね 1, 600 床の整備を進めています。

施設種類			第4期計画						第5期計画							
	20年度末現在		21年度開所数		22年度開所数		23年度開所数		24年度整備数		25年度整備数(見込)		26年度整備数(見込)		26年度末現在(見込)	
	箇所数	定員	整備数	定員	整備数	定員	整備数	定員	整備数	定員	整備数	定員	箇所数	定員	箇所数	定員
特別養護老人ホーム	33	2,578	0	8	4	378	3	238	0	0	10	903	2	204	52	4,309
うち、大規模特養	30	2,501	0	8	3	350	1	156	0	0	7	816	2	204	43	4,035
うち、小規模特養	3	77	0	0	1	28	2	82	0	0	3	87	0	0	9	274

※「大規模特養」：定員 30 人以上の特別養護老人ホーム 「小規模特養」：定員 30 人未満の特別養護老人ホーム

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	全市
施設数	6	7	7	4	9	10	9	52
定員合計	429	769	515	318	587	828	863	4,309
高齢化率	20.9%	20.2%	14.8%	15.9%	17.2%	17.3%	20.0%	17.8%

※ 川崎区の高齢化率は市内で最も高い状況にあります。

3 今後の特別養護老人ホームの整備について

要介護度・認知症の程度・家族の状況など、様々な観点から真に入居の必要性が高い方が優先的に入居できるよう、現在実施している高齢者実態調査の結果や、高齢者人口、要介護認定者数の将来推計等を総合的に勘案しながら、平成 2 7 年度からの「第 6 期計画・かわさきいきいき長寿プラン」を策定する中で整備について検討していきます。

4 「福祉センター跡地活用の基本的な考え方」における特別養護老人ホームの位置づけ

地域リハビリテーション機能

- ① 多様な障害者・高齢者に対応した専門的支援機能

人材育成・福祉サービス向上機能

- ② 専門的・実践的知識を有する福祉・介護・障害支援人材等の育成機能
- ③ 福祉産業の振興・育成による福祉サービスの向上機能

生活の場・実践の場としての機能

④ 地域における介護サービスの拠点機能

- ⑤ 高齢者や障害者が安心して暮らせる住まいとしての機能

④ 地域における介護サービスの拠点機能

○特別養護老人ホームの整備

- ・医療依存度の高い要介護高齢者、高齢障害者の受入（障害者入所施設の補完機能）
- ・在宅支援機能の強化

- ・小規模多機能型居宅介護と訪問看護の複合型事業所（併設）
- ・ショートステイの実施
- ・リハビリ機能を強化したデイサービスの実施